

この島に なにを学び この島の子らに なにをのこすのか

【校訓】人を慈しみ、己がつとめをつくす

担任等を紹介します

海の声

~VOICE OF OCEAN~

地域の皆様と保護者の皆様とわたしたち「チーム御所浦」で「瞳 きらきら 心 ぴかぴか」な子どもたち、夢を笑顔で語れる子どもたちを育てていきたい。

天草市立御所浦小学校 学校通信

文責 木場 正敏

No.1

令和4年4月8日

不定期の発行ですが、これまで同様、ホームページと学校通信を通じて子どもたちの学びのようすや子育てに関する情報などをお知らせしていきます。よろしくお願いいたします。

令和4年度スタート 御所浦小よろしくお願ひします

令和4年度御所浦小学校が始動しました。4月から校長として赴任しました木場正敏(きば まさとし)です。よろしくお願ひします。本日子どもたちに始業式で話した概要を紹介hします。

○和伸「わしん」・・・「和」って「おだやか」「なかよくする」という意味があります。「なかよくおだやかにみんなのびてほしい」という先輩たちの想ひがこめられ、みなさんの児童玄関のところに建てられているんだと思います。戦争なども報じられる時代だからこそ、大切にしていきたいですね。

○1年間しっかり成長してほしいなということが3つあります。
1つ目は、「**チャレンジする気持ち**」です。まず自分で「やってみよう」と思うことです。だれでも初めてのことや苦手なことって心がどきどきします。でも、「やってみよう」と思うことが大切なことと思います。そしてチャレンジしていくと、失敗することもあります。うまくいかなかったら、どうしたらうまくいくのかを考えることが大切です。

2つ目は、「**伝えよう、理解しよう**」です。みなさん「話したいなあ」「伝えたいなあ」「わかってほしいなあ」ということがあると思います。「ありがとう」「おはようございます」「どうぞ」など日頃使っている言葉もとても大切だと思ひます。授業中に友だちと話す中で「自分が伝えたかったことってこういうことだったんだ」と考えが広ーく、深ーくなくなると思ひます。

3つ目は、「**大好き**」についてです。みなさん、まずは自分のことを好きになってほしいと思ひます。御所浦小学校の校訓「人を慈しみ、己がつとめをつくす」について考えてみましょう。「慈しむ」とは「大切にすること」です。ずっと御所浦小学校では「自分を大切に、また周りの友だちやご家族、地域の人を大切にすること」が大切だと思ひます。自分を大好き、友だちを大好き、御所浦を大好きになるために御所浦小学校でのいろいろな経験や体験を大切にしたいと思ひます。

最後に、5年・6年のみなさん、学校のみながハッピーになるための様々なリーダーとしての役目を任せます。一年後、「わたし、こんなことができるようになった」「ぼく、自慢できることが増えたよ」など瞳をきらきらさせて、心ぴかぴかな笑顔でいえる一年であつたらすてきたなあと思ひます。

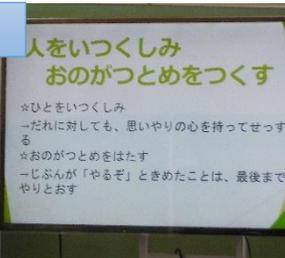


学級びらき 出会いを大切に！ 一人一人の思ひを やる気を UP!UP!

学年等	名前
校長	木場 正敏
教頭	岩下 健太郎
1年	有馬 晴香
2年	清田 剛央
3年	小濱 将聖
4年	森 奈々子
5年	田島 駿樹
6年	田島 未和子
のびのび	角谷 明日翔
理科専科	三輪 良介
個別指導	石阪 加奈子 原田 勝成
養護	小島 由紀
事務職員	吉中 江利香
学校主事	浦田 圭子
学校司書	福浦 秋子
地域学校協働活動推進員	福村 美佳



3年生 小濱先生



4年生 森先生



5年生 田島先生

6年生 田島先生



のびのび学級 角谷先生

